



# 「小泉八雲と図書館」

ラフカディオ・ハーンが小泉八雲になって今年で120年、小泉八雲記念館も7月16日に32年ぶりで増床リニューアル・オープンされた。一連の展示準備をしながら、市立中央図書館の八雲資料室の蔵書にはずいぶんお世話になったことを感謝したい。私がちょうど、市立図書館に勤務していた27年ほど前、アメリカの蔵書家ウィリアード・モースのハーン・コレクション1377点が加わり、その後、収蔵庫のなかった八雲記念館の蔵書600冊と自筆原稿や書簡200点余りも図書館の八雲資料室に移管されたので、いよいよ資料は充実し、世界でも屈指のハーン・コレクションをもつ図書館となった。

ところで八雲も公立図書館のおかげで作家の道が開かれたと言える。シンシナティで赤貧生活に喘いでいたころ、約7万冊の蔵書を誇るシンシナティ公立図書館に通って本を読み漁り、原稿を書き上げて持ち込んだシンシナティ・エンクワイアラー社で新聞記者としてはじめて採用された。この図書館には、後に八雲が執筆した記事が掲載された新聞が今も保管されている。

その後八雲はニューオーリンズに移り住むが、同市にまだ大型の公立図書館がなかった。八雲が同地を離れる少し



小泉八雲著作初版本

前、篤志家のハワード夫人により記念図書館が市に寄贈されることとなり、当時勤めていたタイムズ・デモクラット紙に同年2月13日付で「ハワード記念図書館」という記事を書いている。タイムズ・デモクラット紙の編集部に寄せられたチャールズ・ダドレイ・ウォーナー氏からの手紙を引用し、「図書館とは木々の緑と同様、人々を癒すもので、

つねに生命を保持していかなければならない。せつかく図書館ができて閉鎖的であれば、鍵がかかった穀物倉庫と同じだ」と言及した。そして良質の図書館がその町にもたらずビジネス上の価値は、すぐれたホテルがもつ価値に匹敵すると述べ、公共図書館の不在がもたらす知的真空状態からの脱却を心から喜んだ。なお、このハワード記念図書館は、現在、テュレーン大学のハワード・ティルトン記念

図書館として再整備され、そこには世界最大級のジャズ・レコード・コレクションとともに世界屈指のハーン・コレクションがある。

開館30年を経た、松江市立中央図書館が松江の文化・教育の発展にますます貢献されることを願っている。

島根県立大学短期大学部教授  
小泉八雲記念館館長 小泉凡

## これからの開館30周年記念イベント予定

9月~12月 「世界の昔話を30話聞こう！」

松江市立図書館の読み聞かせグループによるストーリーテリング。この期間中に中央図書館・島根図書館・東出雲図書館でお話を聞いてシールを集めたらオリジナル缶バッジをプレゼントします。



10/15 松江市民文化祭第20回記念 松江市立図書館開館30周年記念 磯田道史講演会

～映画「殿、利息でござる！」の原作「無私の日本人」の著者～

演題 「松江で語る日本の歴史」  
会場 松江市総合文化センター プラバホール  
時間 10:30～11:30(開場10:00)

入場無料ですが、入場整理券が必要です。詳しくは、チラシ、松江市文化協会ホームページをご覧ください。

11月14日(月)～20日(日) 八雲貴重資料特別展示

小泉八雲(ラフカディオ・ハーン) 「八雲資料室」

会場 2F八雲資料室  
内容 小泉八雲に関連する貴重な資料を展示

11/19 小泉凡氏によるミニトーク

内容 「小泉八雲と図書館」

そのほか「よるの図書館」など、まだまだ予定しています。東出雲図書館・島根図書館でもイベント開催中！随時HPなどで発表しますのでどうぞお楽しみに！

島根図書館 | 松江市島根町加賀1414番地 (島根公民館併設) | TEL (0852) 85-9088 | E-mail: shimane@lib-citymatsue.jp

東出雲図書館 | 松江市東出雲町掛屋1139番地2 (東出雲ふれあい会館内) | TEL (0852) 52-3297 | E-mail: higashiizumo@lib-citymatsue.jp

CHIDORI No.99

松江市立図書館だより  
編集・発行 / 松江市立中央図書館  
〒690-0017 松江市西津田六丁目5-44  
☎(0852)27-3220  
2016年9月発行  
https://www.lib-citymatsue.jp/  
E-mail: chuou@lib-citymatsue.jp

## 未来へつなぐ みんなの図書館



中央図書館

島根図書館

東出雲図書館

移動図書館車

## 内容

表紙 開館30周年記念 未来へつなぐ みんなの図書館  
中央図書館・島根図書館・東出雲図書館・移動図書館車  
見開き おかげさまで開館30周年  
裏表紙 郷土の葉「小泉八雲と図書館」  
これからの開館30周年記念イベント予定

## 松江市立図書館の沿革

松江市にはじめて図書館ができたのは、明治32年（1899）、第13代木幡久右衛門ほか4名の先覚者により母衣町に私立松江図書館が設立されました。その後現在の県庁地内へ移転され、大正8年（1919）に松江市に移譲され松江市立図書館として発足しました。（昭和21年、県に移管）そして昭和61年、松江市民待望の市立図書館が松江市西津田に誕生しました。

1986年（昭和61） 6月1日、松江市総合文化センター内に松江市立図書館を開館しました。蔵書数約6万冊、貸出冊数一人2冊まで2週間でスタート。

1997年（平成9） 利用登録を松江市内に住んでいる人、通勤・通学している人から制限をなくしどなたでも利用できるにしました。

2005年（平成17） 月末の館内整理休館日を毎月最終金曜日に変更。貸出冊数を、一人10冊、団体50冊以内に増やしました。4月1日からインターネット、館内OPACによる蔵書検索、予約ができるようになりました。

2007年（平成19） 2月、島根大学附属図書館と相互協力し、島根県立図書館など県内14図書館の蔵書検索ができるようになりました。10月、小泉八雲関係貴重資料をデータベース化し、ホームページに掲載。

2008年（平成20） 「松江市子ども読書活動推進計画」が決まりました。6月1日、地域館として松江市立島根図書館が、島根公民館との複合施設としてオープン。それにより松江市立図書館は、中央図書館に名前を変更しました。11月1日、移動図書館車（ブックモバイル）が運行を開始。市内の遠隔地に本を届けることができるようになりました。

2010年（平成22） 小泉八雲来日120周年記念「ハーンの神在月」の特別展示をしました。

2011年（平成23） 東出雲町との合併により地域館として松江市立東出雲図書館（旧東出雲町立図書館）が開館しました。

2012年（平成24） 島根県から委託の「学校図書館活用教育図書」の貸出しを開始しました。公民館・児童クラブへの図書長期貸出しを開始しました。

2013年（平成25） 島根県から委託の「子育て絵本セット」の貸出しを開始しました。

2014年（平成26） 雑誌スポンサー制度を導入し、ご利用いただいています。

2015年（平成27） 年齢・テーマ別絵本セット「こそだて えんむすびぶっく」の貸出しを開始し、多くの子育て世代に好評をいただいています。松江工業高等専門学校附属図書館と相互協力に関する協定を締結しました。4月1日、DVDなど映像資料の貸出しを開始しました。

## 蔵書数の移り変わり

1987年	62,300冊	（昭和61年度末）
1996年	167,512冊	（平成7年度末）
2006年	293,272冊	（平成17年度末）
2016年	451,348冊	（平成27年度末）

30年の間に蔵書数が約7倍になりました。閉架書庫にも本があふれていて現在は館外の書庫にも収納しています。

# おかげさまで 開館30周年

今年、松江市立図書館は30周年を迎えました。利用者みなさま、ボランティアみなさまなど、多くの方からお力を頂戴し、育てていただきましたことに深く感謝申し上げます。これからもみなさまに「愛される図書館」、「役に立つ図書館」を目指し、一步一步前進していきたいと思っております。今後ともよろしくお願ひします。

## 松江市立図書館 開館30周年の記念イベントをたくさん企画しましたのでご紹介します。

### 6月1日

「こそだてえんむすびぶっく」マスコットのうさぎの名前を募集し、「ラビック」に決めました。2階の「ラビックのへや」でおはなし会をしています。



### 6月1日～

「読書通帳」こども用・大人用の2種類作りました。読んだ本を記入してもらい、通帳がいっぱいになったら記念シールを貼ります。



### 6月1日～

「記念ロゴ付きしおり（限定2,100枚）」の配布をしています。



### 7月20日～12月26日

「図書館めぐり」中央図書館・島根図書館・東出雲図書館をめぐり3館のシールを集めると、オリジナル缶バッジをプレゼントします。



### 7月28日

「ぬいぐるみのおとまり会」& 「ぬいぐるみといっしょに聞くおはなし会」を開催しました。お気に入りのぬいぐるみが図書館でおとまり会をして…ぬいぐるみたちはみんな本を読んだり、夜の図書館探検にでかけました。その様子をこっそり写真に撮ってプレゼントしました。



## 貸出ベストテン

開館した当初と平成27年度の“貸出ベストテン”を比べてみました。

平成元年3月調べ (館報ちどり第5号より)	平成27年度
1 結婚案内ミステリー風 赤川次郎／著	1 マスカレード・ホテル 東野圭吾／著
2 環状線に消えた女 西村京太郎／著	2 虚ろな十字架 東野圭吾／著
3 宍道湖殺人事件 津村秀介／著	3 ナミヤ雑貨店の奇蹟 東野圭吾／著
4 極楽行最終列車 西村京太郎／著	4 火花 又吉直樹／著
5 毒 赤川次郎／著	5 村上海賊の娘 上巻 和田 竜／著
6 阿蘇殺人ルート 西村京太郎／著	6 虚像の道化師 東野圭吾／著
7 女の顔 上 平岩弓枝／著	7 真夏の方程式 東野圭吾／著
8 日本海からの殺意の風 西村京太郎／著	8 カッコウの卵は誰のもの 東野圭吾／著
9 人畜無害殺人事件 赤川次郎／著	9 村上海賊の娘 下巻 和田 竜／著
10 ハヶ岳高原殺人事件 西村京太郎／著	10 流星の絆 東野圭吾／著

一般の本では、約30年前は赤川次郎、西村京太郎、津村秀介のミステリーもの、昨年度は東野圭吾のミステリーがほぼ独占。今も昔もミステリーが人気のようです。

平成元年3月調べ (館報ちどり第5号より)	平成27年度
1 からすのパンやさん かこさとし／絵と文	1 かいけつゾロリシリーズ 原ゆたか／さく
2 しろくまちゃんのほっとけき 若山 憲／え	2 ミッケ！シリーズ 小学館
3 おたまじゃくしの101ちゃん かこさとし／絵と文	3 11ぴきのねことへんなねこ 馬場のぼる／作
4 11ぴきのねことぶた 馬場のぼる／作	4 新型ウイルスのサバイバル ゴムドリco./文
5 いやいやえん 中川李枝子／さく	5 はらぺこあおむし エリック・カール／絵
6 うさこのサンタクロース 矢崎節夫／作	6 鹿の王 上 上橋菜穂子／著
7 かにむかし 木下順二／作	7 昆虫世界のサバイバル ゴムドリco./文
8 こぐまちゃんのみずあそび 若山 憲／え	8 鹿の王 下 上橋菜穂子／著
9 せんたくかあちゃん さとうわきこ／さく・え	9 ロボット世界のサバイバル 2 ゴムドリco./文
10 かくれんぼ かくれんぼ ごみたろう／さく	10 ロボット世界のサバイバル 1 ゴムドリco./文

児童の本では、約30年前はおなじみの絵本が並んでいますが、昨年度は『かいけつゾロリ』のシリーズが大人気で『ミッケ!』シリーズが続きます。絵本でははらぺこあおむしが一番でした。